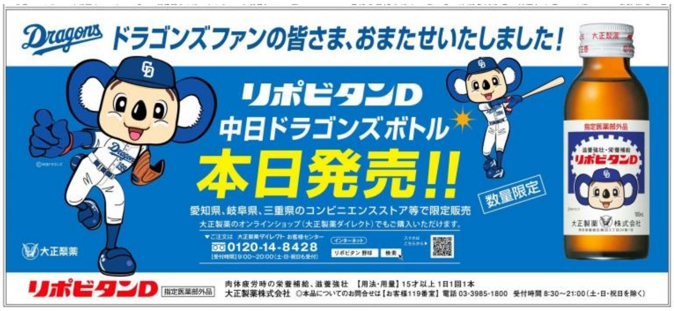
中日新聞
中日スポーツ
企画反響レポート

ACTION

Vol.287

ドアラ　ナゴヤドーム　サンプリング

# ドラゴンズファンの皆さま、おまたせいたしました！
# リポビタンD中日ドラゴンズボトル　発売！！


Dragons
本日発売!!
数量限定

ドラゴンズファンの皆さま、おまたせいたしました!

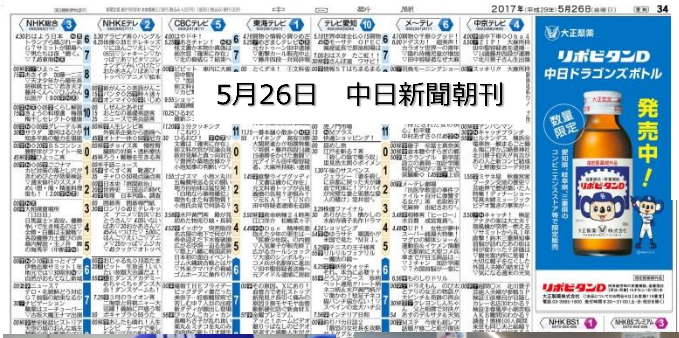
リポビタンD
中日ドラゴンズボトル
本日発売!!

愛知県、岐阜県、三重県のコンビニエンスストア等で限定販売
大正製薬のオンラインショップ（大正製薬ダイレクト）でもご購入いただけます。
▼ご注文は 大正製薬ダイレクト お客様センター
0120-14-8428
[受付時間]9:00～20:00(土・日・祝日も受付)
インターネット　リポビタン 野球　検索

大正製薬

リポビタンD 指定医薬部外品
肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮 【用法・用量】15才以上 1日1回1本
大正製薬株式会社 ○本品についてのお問合せは【お客様119番室】電話 03-3985-1800 受付時間 8:30～21:00（土・日・祝日を除く）

2017年5月16日　中日新聞朝刊・中日スポーツ5段



大正製薬
リポビタンD
中日ドラゴンズボトル
発売中！
数量限定
愛知県、岐阜県、三重県のコンビニエンスストア等で限定販売

リポビタンD 指定医薬部外品
肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮 【用法・用量】15才以上1日1回1本
大正製薬株式会社 ○本品についてのお問合せは【お客様119番室】
電話03-3985-1800 受付時間 8:30～21:00（土・日・祝日を除く）

5月26日　中日新聞朝刊

今シーズン“熱い応援にファイト　イッパーツ！”を合言葉に、大正製薬様のリポビタンD限定品「リポビタンD プロ野球球団ボトル」が数量限定・販売地域限定で発売されました。その最後発として、5月16日に『中日ドラゴンズボトル』がついに発売！

発売を記念して開催された『リポビタンDナイター』（5月19日ナゴヤドーム）には、約26,000人の観衆が集まりドラゴンズに熱い声援を送りました。

ドーム入口付近で実施した「リポビタンDサンプリング（試飲会）」では6,000本を配り切った。劇的なサヨナラ勝ちを納めたドラゴンズに、ファンからは「リポビタンDおかげ」との嬉しいお言葉も頂きました。「球団ボトル」でも“球界一”の売上を目指したい！（東京広告一部・家田良二）

幅広い年代で
好印象

## 読者の声（抜粋）

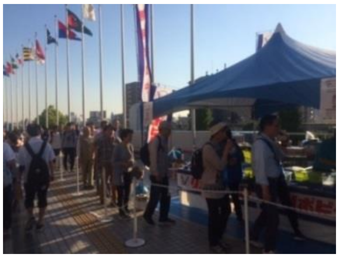
- 飲んで中日を応援したい（男性29歳以下）
- リポビタンDはいつも愛飲しています。今度お店で、「ドラゴンズボトル」を探してみたいです。（男性29歳以下）
- リポDを買うなら、ドラゴンズボトルを買いたいと思った。（男性50代）
- ドアラのポーズが印象的で、目立ちます。この商品を初めて知りましたが、お店で探してみたいと思います（女性29歳以下）
- ドラゴンズファンですので、つい見入ってしまいました♪（女性50代）
- かわいいです！！こんな感じのボトルだったら即買いです。（女性50代）
- ドラゴンズには、優勝してほしいので、応援ボトルは、飲んでみたい（女性60代）

J-MONITOR 調査より

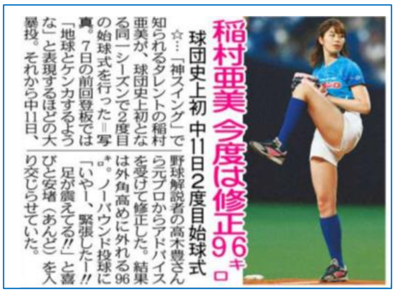
ドアラもブログで宣伝
http://lineblog.me/doala/

商品は愛知県、岐阜県、三重県のコンビニエンスストア等で発売中（大正製薬オンラインショップでも購入が可能　）

リポビタンDナイター
5月19日(金)18:00～ 中日ドラゴンズ vs 広島東洋カープ



「リポビタンDナイター」
サンプリング（試飲会）では
6,000本を配布

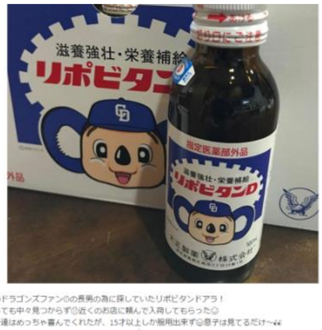


稲村亜美 今度は修正96キロ

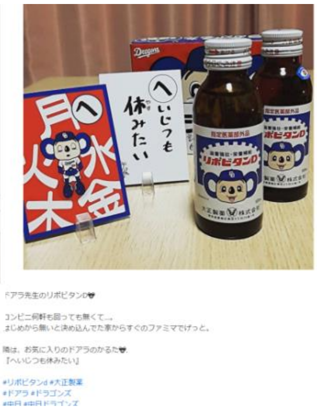
球団史上初 中11日2度目始球式

☆…「神スイング」で知られるタレントの稲村亜美が、球団史上初となる同一シーズンで2度目の始球式を行った＝写真。7日の前回登板では「地球とケンカするような」と表現するほどの大暴投。それから中11日、野球解説者の高木豊さんら元プロからアドバイスを受けて修正した。結果は外角高めに外れる96キロ。ノーバウンド投球に「いやー、緊張したー!!足が震えてる!!」と喜びと安堵（あんど）を入り交じらせていた。

始球式を務めた
稲村亜美さん



大のドラゴンズファン😊の長男の為に探していたリポビタンドアラ！
探しても中々見つからず😢近くのお店に頼んで入荷してもらった😊
息子達はめっちゃ喜んでくれたが、15才以上しか服用出来ず😝息子は見てるだけ～💦



ドアラ先生のリポビタンD🐨

コンビニ何軒も回っても無くて…。
はじめから無いと決め込んでた家からすぐのファミマでげっと。

隣は、お気に入りのドアラのかるた🐨.
『へいじつも休みたい』

#リポビタンd #大正製薬
#ドアラ #ドラゴンズ
#中日 #中日ドラゴンズ

SNS（Instagram）
でも大反響

本件のお問い合わせは、中日新聞広告局　営業推進部　電話052-221-0692 （2017/05/29）